



くらしの情報



小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎ 0770-53-1111 (代)
FAX 0770-53-0742 (代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

山川登美子記念館春の企画展
「眼福く目で楽しむ春く」

山川登美子記念館 ☎ 52・3221

山川家に伝わる調度品や登美子が詠んだ春らしい作品を紹介します。

▼とき 3月1日(金)～28日(木)

9時～17時(毎週(火)休館)

▼料金 大人300円、大学・高校生200円、中学生以下無料

山川家に伝わる江戸時代の
ひな人形

ホワイエコンサート

文化会館 ☎ 53・9700

▼とき 3月3日(日)13時30分

▼ところ 文化会館(大手町)

改元に便乗した詐欺に注意

生活安全課

全国銀行協会を名乗り、「元号の変更に伴い、すべての金融機関のキャッシュカードが不正操作防止用に変更される」とだまし、キャッシュカードとともに暗証番号などを記入した書面を郵送させて現金をだまし取ろうとする、新たな詐欺の手口が他県で確認されました。

改元に伴いキャッシュカードが変更されることは絶対にありません。詐欺被害に遭わないよう、次のことに注意してください。

○キャッシュカードを他人に渡したり、送ったりしない

○暗証番号を他人に教えない

まちの駅「旭座」イベント情報

※3月予定の主なものをお知らせします

■「鯖の日」セレモニー

- ▼とき 3月8日(金)18時～
▼内容 「鯖の日」記念講演や、小浜よっぱらいサバの試食など
▼料金 無料(申込不要)
☎ 農林水産課 ☎ 64・6024

■旭座上方落語会

- ▼とき 3月10日(日)14時～
▼出演 笑福亭仁智(落語家)ほか
▼料金 前売2,000円、当日2,500円
☎ まちの駅 ☎ 52・2000

■第8回成人大学講座

- ▼とき 3月12日(火)13時30分～
▼内容 未来志向型まちづくりの幕開け
▼講師 杉本和範さん(greencafeオーナー)
▼定員 100人(要事前申込)
☎ 生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

■正派邦楽会 雅会 箏曲演奏会

- ▼とき 3月17日(日)14時～※無料
☎ 文化会館 ☎ 53・9700

▼内容 「ミュージックフレンズ」と「若狭ギターアンサンブル」によるコンサート

▼料金 無料

内外海歴史特別講演会

内外海公民館 ☎ 53・2724

▼とき 3月9日(土)13時30分

▼ところ 久須夜交流センター(阿納尻)

▼内容

中世若狭海村の生業

▼講師 松浦義則さん(福井大学名誉教授)

お知らせ



古着・廃小型家電の回収

環境衛生課 ☎ 64・6016

市では、燃やすごみの減量化、リサイクルの推進を図るため、無料で古着・廃小型家電を回収します。

▼とき 3月16日(土)9時～12時

▼ところ クリーンセンター(谷田部)

▼対象 【古着】洗濯された衣類全般(下着、靴下、毛布、ふとん、タオルなどは対象外)

【廃小型家電】回収ボックス投入口(15センチ×25センチ)に入る大きさの携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機器、携帯音楽プレーヤー、電卓など(電池、電動工具、パソコンなど)

○怪しい封書が届いたら、すぐに相談する

▼相談窓口 消費生活相談室 ☎ 53・1140(相談専用電話)



小浜・子どもの悩み110番

教育総務課

小学生から高校生、その家族や教師の皆さん、悩みを電話で相談してみませんか。弁護士や医師と一緒に考えてみます。

▼とき 3月10日(日)10時～20時

ン、CDなどの記憶媒体、テレビなどの家電リサイクル法の対象品目は対象外)

※雨天決行。古着は雨にぬれないように持ち込んでください。対象以外のごみは受け付けできません

乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎ 52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼とき 3月11日(月)～22日(金)いずれも9時～16時※土・日・祝日を除く

▼ところ 衛生管理所(荒木)

※開封後は早めに散布し、必ず覆土してください。野外保管の際は必ずシートなどで覆ってください

農業者の皆さん、青色申告を始めましょう!

北陸農政局福井県拠点 ☎ 0776・30・1611

青色申告は、3月15日(金)までに税務署への申請が必要です。税制上のメリットもありますので、早速取り組んでみましょう。

また、青色申告を行う農業者(個人・法人)は、自然災害や価格低下などによる収入減少が生じた場合に補償する、収入保険に加入することができます。詳細は青色申告については税務署に、収入保険については農業共済組合まで問い合わせてください。

▼ところ チャンネルO(津島)

▼相談専用番号 52・7231

※相談無料。面接相談も可

※詳しくは、グループ「ポケットに夢いっぱい」代表の柴田叔子さん

☎ 090・2033・3904

オランダの食を楽しむ、食文化について語り合うひととき

杉田玄白「ヒト・まち・ミライ小浜プロジェクト」

書ターヘルアナトミア(解体新書)にちなんだ食のまち小浜で、オランダの食や食文化について語る会を開催します。オランダの家庭料理のスープやオランダの食材をアレンジした料理の試食も楽しめます。

▼とき 3月24日(日)13時

▼ところ 食文化館(川崎三丁目)

▼パネラー デニス・ステーチエス

さん(オランダ流トマト栽培のアドバイザー)、本多京子さん(医学博士・管理栄養士)、三宅寿宣さん(Petite pageオーナーシェフ)、中田典子食のまちづくり課課長

▼問い合わせ 同実行委員会 宮台さん ☎ 090・9768・7893

よしもと芸人しごトーク

福井労働局職業安定課 ☎ 0776・26・8609

福井労働局では、県内企業の人材確保および若年者の就職促進を目的

悩みごと何でも相談会

若狭健康福祉センター ☎ 52・1300

▼とき 3月21日(木)祝13時～16時

▼ところ 若狭健康福祉センター(四谷町)

▼内容 法律、心の健康、就労、介護や子育てに関すること、発達の気かりさに関することなどを専門家が個別で相談に応じます

※相談無料。要事前予約

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 3月23日(土)11時～

ひな人形展示中!
ぜひ、見に来てね!

しりつとしょかん おはなしかい

- とき 3月9日(土)
①10時30分～
②11時～

- 内容 ①0～2歳向け
②3歳以上向け



■問い合わせ 市立図書館(白鬚) ☎ 52・1042

市立図書館 今月のイベント

に、就職イベントを開催します。

▼とき 3月2日(土)13時30分

▼ところ J.R敦賀駅交流施設オルパーク(敦賀市)

▼内容 働くことの大切さや醍醐味を知り、仕事への興味や意欲が湧いてくるトークイベント

▼ゲスト 飯めしあがれこにおさん(よしもと住みます芸人)

▼料金 無料



スポーツ



スポーツ安全保険

生涯学習スポーツ課

▼保険期間 4月1日～平成32年3月31日

▼掛金 年額800円～1850円

▼対象 スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う4人以上の団体・グループ

※詳しくは、(公財)スポーツ安全協会福井県支部 ☎ 0776・34・2719



募集



児童館厚生員（非常勤）

子ども未来課 ☎ 64・6013

▼職務 児童館運営やレクリエーションなど児童の遊びに関すること

▼資格 保育士、社会福祉士、教員などの資格を有する人、児童福祉関係の実務経験2年以上を有する人、または大学などで児童福祉関係の学科などを修めて卒業した人で、普通自動車免許を有する人

▼募集 若干名

▼雇用期間 4月1日～平成32年3月31日※期間更新の場合あり

▼勤務時間 週6日（週28時間30分）

▼勤務先 市内の児童館（内外海・宮川・遠敷・中名田・加斗）

▼報酬 月額10万5000円

▼選考方法 面接

▼申込期限 3月8日 ☎

▼申込方法 ハローワークへ申し込み後、子ども未来課に履歴書を提出

道路ふれあい月間推進標語

都市整備課 ☎ 64・6027

国土交通省では、毎年8月の「道路ふれあい月間」に合わせて、推進標語を募集します。

▼応募資格 小学生以上

▼募集期限 3月13日 ☎ 当日必着

健康・福祉



ひとり親家庭の皆さんへ

子ども未来課

市母子寡婦福祉連合会では、本年小学校に入学する児童と、3月に中学校を卒業する生徒のお祝いを「わかさわん親子自然教室」と兼ねて開催します。

▼とき 3月17日 ☎ 10時～

▼ところ 国立若狭湾青少年自然の家（田島）※送迎バスあり

▼定員 先着20人程度

▼料金 無料

▼申し込み 同連合会会長の小角さん ☎ 52・6651または子ども未来課

▼申込期限 3月8日 ☎

子ども予防接種週間

健康管理センター ☎ 52・2222

3月1日 ☎ ～7日 ☎ は「子ども予防接種週間」です。この期間を利用して接種しましょう。

※協力医療機関など、詳しくは県のホームページを確認してください

国民健康保険加入者の個別特定健診

健康管理センター ☎ 52・2222

本年度まだ特定健診を受診していない40歳～74歳の国民健康保険加入者は、県内の指定医療機関で個別に受診することができます。

▼部門 小学生の部、中学生の部、一般の部（高校生以上）

※詳しくは、国土交通省ホームページ（平成31年度道路ふれあい月間標語）で検索を確認してください

県立道守高校通信制生徒

県立道守高等学校 ☎ 0776・36・1184

県立道守高校では、平成31年度の通信制生徒を募集します。同校では、月に3日程度、日曜日に登校し、レポートを提出しながら高校卒業資格の取得を目指します。

▼出願期間 3月13日 ☎ ～15日 ☎、

20日 ☎、22日 ☎

▼受付時間 9時～16時※3月22日は12時まで。郵送による出願も可（出願期間内に到着したものに限り）※個別相談会は3月10日 ☎ に開催 ※詳しくは問い合わせください

「小浜市の歴史と文化を守る市民の会」会員

文化課 ☎ 64・6034

小浜市の歴史と文化を守る市民の会では、小浜市の歴史文化のために活動する新規会員を募集しています。

▼主な活動 歴史文化講演会、郷土の偉人顕彰、歴史と文化のバスツアー、文化財カレンダーの発行

▼年会費 個人一口1000円、団体一口1万円

▼申し込み 県内指定医療機関（詳しくは健康管理センター）

▼受診期限 3月30日 ☎

※受診時に、受診券と健康保険証を持参してください

※受診券を紛失した人には再発行しますので、問い合わせください

がん患者遺族サロンの案内

健康管理センター

県看護協会では、がん患者の遺族を対象としたサロンを開催します。

▼とき 3月19日 ☎ 13時～15時

▼ところ 県看護協会（福井市）

▼内容 交流やフリートーク、ハンドマッサージ

▼料金 無料（申込不要）

▼問い合わせ 県看護協会 ☎ 0776・54・8620（火曜日のみ）

経済的に就学困難な児童・生徒に対する支援

教育総務課 ☎ 64・6032

市では、経済的な理由により就学が困難な児童・生徒に対して支援を行っています。

▼対象項目 新入学用品費、学用品費、通学用品費、学校病医療費、修学旅行費、校外活動費、給食費

※対象者は、同一生計家族の収入額によって認定するので、申請しても該当しない場合があります

パブリックコメントを募集！

市では、下記の各計画の策定にあたり、パブリックコメントを募集しています。

■小浜市公共施設「個別施設計画」

▶期間 3月5日 ☎ まで

▶問い合わせ・意見提出先 財政課 ☎ 64・6010

■「小浜市立保育園統廃合及び民営化計画（後期第3期）」

▶期間 3月5日 ☎ まで

▶問い合わせ・意見提出先 子ども未来課 ☎ 64・6013

■「史跡後瀬山城跡保存活用計画」

▶期間 3月8日 ☎ まで

▶問い合わせ・意見提出先 文化課 ☎ 64・6034

【閲覧方法】

各公民館、各担当課、市民協働課、市庁舎東側当直室前（土・日のみ）、市公式ホームページ

※詳しくは問い合わせください

機能別消防団員を募集！

小浜消防団では、地域防災力の充実・強化を図るため、機能別団員を募集します。

機能別団員とは、消防活動などすべての消防団活動に参加するのではなく、下記の団員として活動内容を限定した消防団員です。

【活動内容】

災害対応団員	① 災害時における消防活動 ② 消防団長が必要と認める活動
予防広報団員	① 予防広報などの活動 ② 災害時における後方支援活動 ③ 消防団長が必要と認める活動

【資格】 市内在住または市内に勤務している人で、心身ともに健やかな18歳以上の男女

※詳しくは問い合わせください

■問い合わせ 若狭消防署 消防団担当 ☎ 53・5211

ビンの分別は見た目の色で！

■問い合わせ 環境衛生課 ☎ 64・6016

最近、色付きビンのラベルに「無色透明瓶として廃棄できる」と書かれた商品がありますが、今までどおりビン本体の「見た目の色」による分別（透明、茶色、その他）をお願いします。

市では、ビンのコンテナ回収は、**飲食料品用のビンのみ**としています。化粧品、薬品などのビンや、材質が明らかに陶磁器やプラスチックのものがビンとして混入している場合は、資源価値が著しく低下し、リサイクルできない状態になります。これらは「埋め立てごみ」として出してください。

持続的で円滑なリサイクルを実施するため、分別ルールの徹底をお願いします。



陶磁器



化粧品などのビン

市立図書館にミニ展示スペースを設置します

■問い合わせ 文化課 ☎ 64・6034

市立図書館6階に、市指定文化財「酒井家文庫」や郷土の作家を紹介する展示スペースを設けます。

第1回目の展示は、小浜藩主・酒井忠義さかいただあきの活躍と孝明天皇こうめいの妹である和宮わのみやと将軍・徳川家茂とくがわいもちの結婚（和宮降嫁）に関する貴重な資料を公開します。

■期間 3月1日 ☎ ～4月30日 ☎



絵図に描かれた「和宮降嫁」の様子

笑顔で 40 年 「小浜市保健推進員」を ご存知ですか

活動紹介

01 妊婦や乳幼児がいる子育て世帯への声かけ訪問

地区の保健推進員が、子育てに関するパンフレットなどを持って、子どもの生まれた家庭を訪問し、見守りと地域での交流をはかっています。また、子育てに関する教室や講習会などの情報のお知らせも実施しています。

02 子育て教室の開催

各地区で手作りおやつを試食やふれあい遊びを通して、地域で子どもを育てるきっかけづくりを行っています。普段、なかなか顔を合わせる機会が少ない同世代の母と子の交流を深める場になっています。



左／子育て教室の様子 右／保健推進員の手作りおやつ

03 「小浜いきいき健診」のおすすめ

近所で受けられる「小浜いきいき健診」のチラシを配布。女性限定健診では、安心して健診を受けられるよう、会場内で保健推進員が託児をしています。



小浜市保健推進員会長
さかたに とみこ
酒谷 富子 さん
(71 歳・北塩屋)

保健推進員として、さまざまな活動に参加しています。少子化、核家族化、情報化社会への変化で、表札のない家や顔を合わせたことがない家庭も増えてきています。その中でも、母と子のふれあいや地域の人との交流を通して、顔の見える活動にうれしさとやりがいを感じています。気になることがありますたら、気軽に保健推進員に声をかけてください。

小浜市保健推進員は、地域での健康づくりや母と子の健やかな成長を見守る役割を担っています。現在は、市からの委嘱を受けた 58 人の「保健推進員」が活動しています。

■問い合わせ 健康管理センター☎ 52・2222

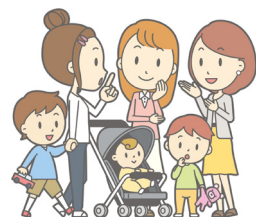
04 ふるさとまつりで健康づくりの啓発

各地区のふるさとまつりで、健康に関するパネル展示や乳がん触診モデルの体験、血圧測定など健康に関する広報活動を実施しています。



ふるさとまつりで健康に関するパネルを展示

あなたの地区の保健推進員は？



母子健康手帳の交付時や転入手続時に、「こんにちは。保健推進員です。」というチラシを渡して、担当を紹介しています。



地域の声

たましろ みえ
玉城 見依 さん、
しょう 秀くん、梨瑚ちゃん
(中央後ろから 27 歳、
0 歳、3 歳・千種二丁目)

見守ってくれる人がいて安心

家族以外にも見守ってくれる人がいると安心でき、ささいなことでも親身になって相談にのってもらえるので頼りにしています。先日参加した講習会では、今後の子育てに役に立つ話が聞けてよかったです。

咲楽館（働く婦人の家）平成 31 年度年間講座受講生募集！

■問い合わせ 働く婦人の家☎ 52・7002

受講料 1 万 4 千円(年間 20 回分。講座により教材費などは別途必要)
申込期限 3 月 31 日㊦ (人数によっては開講できない場合あり)
※希望があれば託児をします(夜の部を除く)

時間帯	講座名	実施日	内容
午前の部 10 時～12 時	料理	第 1・3 木曜	季節の食材を使う料理講座です
	パッチワーク	第 2・4 土曜	基礎から学び、パッチワークを作ります
午後の部 13 時 30 分～15 時 30 分	ハワイアソキルト	第 2・4 土曜	アププリケが中心のキルティングを学びます
	着物着付		着付の基礎を学びます
夜の部 19 時 30 分～ 21 時 30 分	楽しいコーラス	第 1・3 水曜	腹式呼吸で楽しく歌ってストレス解消できます
	やさしいヨーガ		無理のない動きと呼吸法で心と体を整えます
	オカリナ	第 1・3 金曜	土からできた素朴な楽器、オカリナ講座です
	茶道	第 2・4 金曜	茶道を通じて和の礼儀作法を学びます

国民年金保険料学生納付特例について

■問い合わせ 市民福祉課☎ 64・6018

日本国内に住んでいる 20 歳以上 60 歳未満の人は、学生を含めて、すべて国民年金に加入しなければなりません(厚生年金加入中の人を除く)。ただし、学生は、「学生納付特例」の申請をして承認されれば、国民年金保険料の納付が猶予されます。学生納付特例の期間は受給資格期間に含まれますが、将来受け取る年金額には反映されません。10 年以内に納付(追納)することで、老齢基礎年金額に反映されます。申請は年度ごとに必要なので注意してください。

国民年金に未加入の人や、学生納付特例などの手続きをせず、保険料が未納のままの人は、万が一病気やけがなどで障がいが残った場合に、障害年金が受けられないことがあります。学生で、保険料を納めることが困難な人は、必ず申請をしてください。

地域防災の取り組み (宝くじ助成)

■問い合わせ 生活安全課☎ 64・6006

宝くじ普及広報事業として、(一財)自治総合センターからの助成で、東勢区自主防災会が防災資機材を整備しました。

▶整備資機材 発電機 2 台、工業扇 2 台、ヒーター 2 台、保護帽 10 個、無線機 5 台、AED 1 式 など



【申請方法】

市民福祉課 2 番窓口にて、以下の①②を持参のうえ、窓口にて備え付けの申請書を提出

①必要書類

有効期限が確認できる学生証のコピー(両面)
または、申請年度に発行された在学証明書(原本)

②印鑑(認印)

※前年に仕事をしていて所得がある場合、離職票などが必要になることがあります

■平成 31 年度も引き続き学生の場合

前年度に申請した場合も、改めて申請が必要です。4 月以降に申請をしてください。ただし、4 月以降に日本年金機構から送付されるハガキ形式の申請書を提出した場合には、改めて市役所窓口にて申請する必要はありません。